

機関紙の再開について

新型コロナウイルス感染症の流行に伴う配布物削減の一環として5月以降休刊となっていました。10月から発行を再開しました。



ホームページアドレス <https://www.dokenkodahiga.jp/>

発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 川口 直明

持続化給付金/家賃支援給付金/その他コロナ関連の申請相談も

1人で悩まず組合に相談を



現在もコロナ関連の給付金相談や国保料の減免申請が連日寄せられています

4月以降数多くの仲間の相談が支部へ寄せられる

中国武漢発の新型コロナウイルスが、日本に上陸し、3月以降は全国的にその影響が広がってききました。
そのような中ですが、国や地方自治体の事業者支援給付金や、助成金が

申請受付が始まった家賃支援給付金も20件を超えています。また、東京土建保の保険料減免制度も、7月から受付を開始し、一〇〇件を超える申請が寄せられています。
同時に、東京土建本部・各支部では国・東京都や東京都内の各自治体に対して、事業者の支援を求める要請行動に取り組んでいます。小平東村山支部でも小平・東村山両市の社会福祉協議会に対して4月に緊急小口資金の増額と延長、給付の早期実行を求めて役員による要請を行いました。



社会福祉協議会に要請する井上委員長(中央)と石塚書記長(左)

持続化給付金等の夜間(18時以降)相談会を、支部事務所で行っています。事前に電話でご予約の上で来所ください。※日程等は群会議の話題でご確認ください。

各制度には申請期限があります自身が対象か確認を

コロナ関連の給付申請で、特に相談件数が多い3つを紹介します。ご自身が該当するのをご確認してみましょう。制度の詳細はお問合せ下さい。

- ① 持続化給付金 売上減少で個人100・法人200万円給付
- ② 土建国保料減免 収入の減少で国保料4~8か月分が戻る
- ③ 家賃支援給付金 売上減少で支払家賃の約4か月分給付

給付金を申請



國崎 大志さん [タイル・小平東]

私は小平市に暮らす26才で、職業はタイル工(主にタイルのつり)です。コロナ禍でいく中で、春から仕事が薄くなり、休みに不安が積もり、気持ちも下がる一方でしたが、そんなときに土建の事務所の方から持続化給付金申請の話を持ちかけてもらったのは今でも忘れません。持続化給付金の申請をしてから2週

悩んだときは人に頼ることも大切

間後にお金が振り込まれたのです。おかげで今までの生活を続けることができました。一人親方でやっているのと不安なことも多いですが、東京土建に加入していただけたと思います。それに、同じような仲間と繋がることもできて安心できます。
1人で悩みを抱えている職人さんがいたら、悩まず土建に相談してみてください。もし自分自身に知識がないなら人を頼ることも大切です。自分の生活、自分の命と家族の命を守ることでできるのは自分です。持続化給付金には感謝してもしきれません。ありがとうございます。

用水路

「パンデミック」とは、「感染症爆発」ともいわれ、過去のペスト、コレラ、新型インフルエンザなどは、世界で数千万人の死者を出したといわれる。新型コロナウイルスも、ワクチンが開発されるまで、いつ収束するのかわからない現況で、日本国全体に経済危機を及ぼしている▼「新しい生活様式」や自粛ムードの中、世の中のお金が回らなくなり、飲食、観光産業等で倒産が相次いでいる折、東京土建の仲間も仕事が減少してくるのではないかと危惧するところだ▼コロナ危機の大事なときに、安倍第二次政権は安倍一強で公文書改ざん、モリカケ、桜など、うそをつき通し、首相在職日数は歴代最長となったが、自身の「体調と持病悪化」を理由に国民に説明を果たさないまま辞任した▼かわった菅首相は安倍路線を継承しつつ「国民のために働く内閣」をつくるとの触れ込みで、新内閣人事ではおよそ半数が留任も支持率は60%を超えている。安倍内閣よりは良さそうだと期待しているのだろう。いずれにしても、野党が共闘しなければ、与党を破ることは出来ないだろう。(允)

「仲間まもる」組合の外へも広めよう

2020年秋の大運動

8月20日、東村山市民センターにて「秋の仲間まもる月間」の出陣式を開催しました。例年「仲間を増やす」月間を8～10月に行っていますが、コロナ禍の影響で収入が減少する仲間も相次ぐ中、新しい活動に取り組んでいます。



広い会場で距離をとっての会議開催でした

2020年8



飛田 組織部長

仲間まもる活動
周知も広げよう

東京土建では、毎年、春(4～5月)と秋(8～10月)の2回に分けて「仲間づくり月間」と称した「仲間を増やす」取り組みを行っています。しかしながら、今年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、かつてない情勢の中での取り組みが続いています。支部では、春から「こんな時こそ組合の力を発揮して、仲間と組織を守り抜く」ことを方針として確認し、4月群会議のアンケートを中心に「仲間が現在も多く存在している」ということが明らかになっています。申請期限も迫る中で、一人の仲間も取り残さないためには、より「組合

間の困りごとの聞き取り」その声をもとに、毎月の給付金相談会の開催など、相談業務の強化につなげてきました。
「増やす」から「まもる」へ
この秋の月間は「仲間まもる月間」と称して、従来の「仲間を増やす」でなく「仲間をまもる」ことをテーマに、春からの取り組みをさらに多くの仲間へ伝え・助けるべく、行動を取り組んでいます。8月から始まった行動の結果では、各種給付金や国保料減免などの制度を「申請できない」仲間が現在も多く存在しているということが明らかになっています。申請期限も迫る中で、一人の仲間も取り残さないためには、より「組合

支部事務所の感染症対策



窓口にアクリル板を設置

新型コロナウイルスの影響が続く中、支部事務所でも感染症対策を行っています。事務所の入り口には、アルコール消毒液を設置し、来所した方へは、事務所内に入る前の手指消毒をお願いしています。また、支部事務所の



入口に虹のステッカーを掲示

緊急事態宣言の発令中については、事務所開所時間の短縮を行っています。また、宣言終了以降は通常通り(9～17時)の窓口業務・電話対応を行っています。通常の相談・事務手続

新・大規模会議の作法



組合事務所でCCUSの登録申請ができます



建設キャリアアップシステム(CCUS)は、二〇一九年4月に稼働した建設技能者の保有資格や現場の就労履歴、事業者の施工力を建設業界内で横断的に登録・蓄積する仕組みです。小平東村山支部は建設キャリアアップシステムの認定登録機関となっており、事業所及び技能者の登録も支部事務所で行

5組合の仲間と どけん火災共済 + どけん地震共済 広げようキャンペーン 2020

火災共済に加入中の方
200名に当たる!

どけん火災共済に加入中の方を対象に、カタログギフト等が当たるキャンペーンが行われます。支部事務所備え付けの、申し込み用紙で応募または下記QRコードから



応募フォームはこちらから

らお申し込みください。応募締め切りは二〇二〇年12月31日です。

異動書記のご挨拶



竹内 書記

今年度、本部から小平東村山支部に異動になりました竹内美帆と申します。通常業務も不慣れな中、コロナ禍において従来とは異なる方法で運動や業務を進めていくことに戸惑いや不安もありましたが、組合員の皆

前進座公演のご案内



劇団「前進座」の10月公演が、10月14～31日の日程で都内にて開催されます。

「残りの者」 江戸城開城後、誰もいなくなったはずの大奥に、居残った5人の女性達をめぐるお話です。組合からの補助で、半額以下の観劇が可能です。詳細は、群会議の話題を参照、または支部事務所までお尋ね下さい。

アマビエコンテスト
詳細はこちらのQRコードから⇒
イラスト・めりえの2部門、ご家族の方もぜひ!